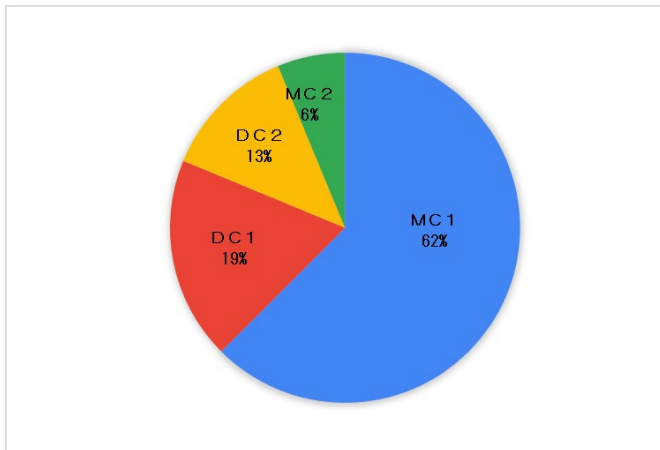


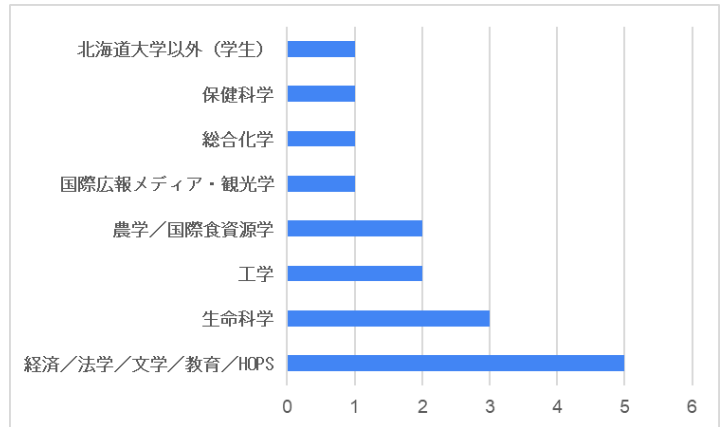
2024年度 キャリアパス多様化支援セミナーI プロジェクトファシリテーション アンケート集計結果

日時：2024年6月19日（水） 13:00～17:00
 場所：学術交流会館 第1会議室
 参加人数：22名（MC 14名、DC 8名）
 回答数：16件

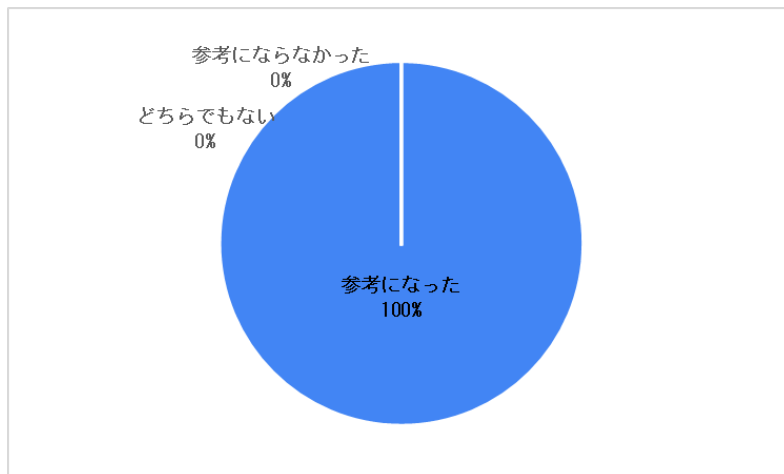
学 年



所 属



1. 本セミナーは参考になりましたか？



1-1. 上記1にて【参考になった方】どの点が参考になりましたか？（具体的に）

どのように会議をすることについて学びました。
グループワークに対して漠然と不安を感じていたが、このように進めていけば良いというのを知ることが出来たため、不安がかなりなくなった。
ファシリテーターの役割、隠れるファシについてなど
ファシリテーターの役割は会議の決定役ではなく進行役であることや、傾聴や事前準備の大切さを理解することができました。実際にグループワークを体験し、他の参加者からフィードバックを頂けたのも良かったです。
グループワークで他の人のファシリテーションを比べ、自分のスキルを批評的に客観視できた点。
異なるケースで、実際にファシリテーションを体験できたこと。
会議の進め方のテンプレートを学べたこと

ファシリテーションスキルの実践が沢山散りばめられていたのが、身に付いた感覚がして、何度も議論をすることで一回前よりもいいことを求められたのが非常に良かった。

ファシリのために準備が必要というのが、今までやったことのない分野だったので参考になった。実際に準備をして挑む会議は議論の論点が明確になり、スムーズな進行が出来ていると感じた。

ファシリテーター・スクライバーになって練習をすることによって今回のセミナーの内容をより身につけることが出来た。

- ・研究者が進む先の仕事の一例
- ・会議をする上で情報の共有や意思の共有をやりやすくする手段。"

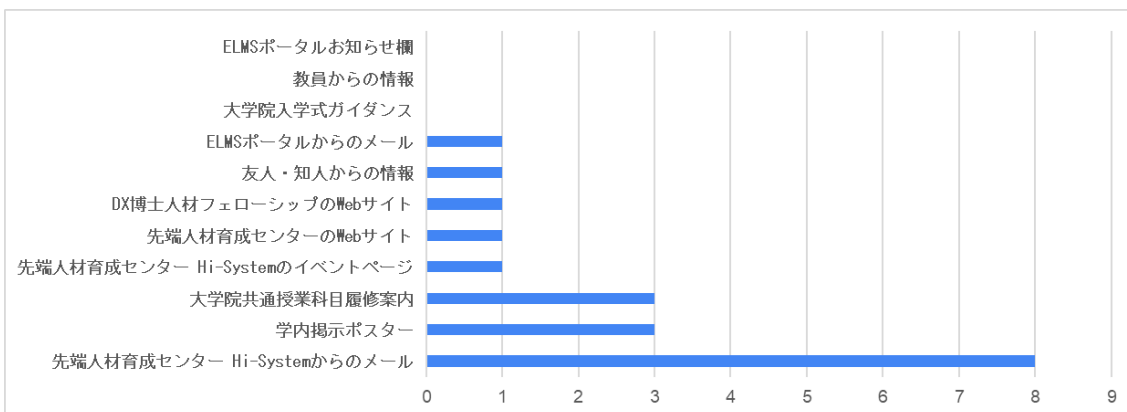
分かってはいたが、結局良い会議をするには準備が大切だということを改めて体感できたため。

実際に演習をやりつつ、その中で具体的なポイントやコツを学べたところ

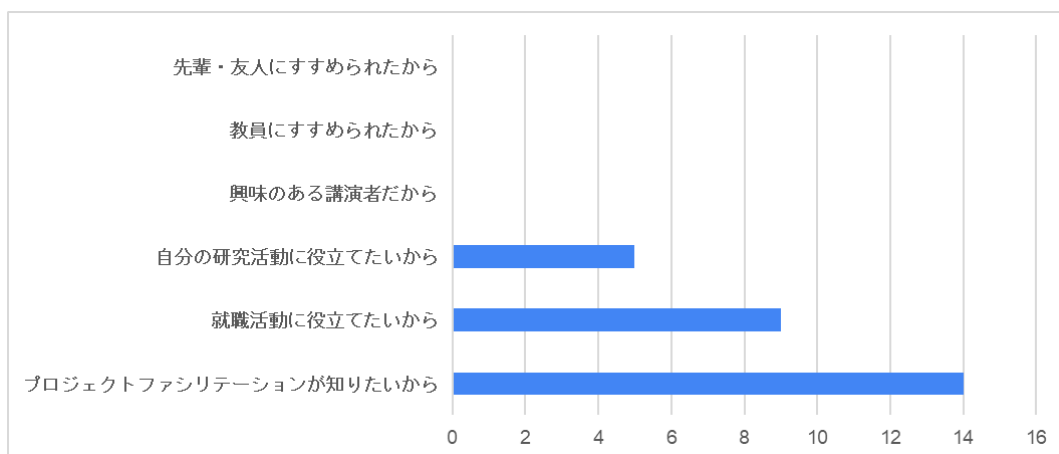
グループワークが豊富で具体的な活用法が学べた点

会議の準備について

2. 本セミナー開催について、どのように知りましたか？（複数回答可）



3. 本セミナーの参加理由（複数回答可）



4. プロジェクトファシリテーションを日常もしくは研究の中でどのように活用したいですか？

就活のグループディスカッション、教員との研究に関するディスカッション、友達と旅行の計画を立てる時飲み会の幹事、卒業旅行の計画など

日常ではサークルなどで行事の決定や課題解決をする時の話し合いで活用したいです。研究ではメンバーの作業の分担を決めたり、ゼミでのディスカッションでも活用できると思いました。

今までしたことがないので、今回学んだことを生かして、何らかのイベントの企画などの運営に携わってみたいと思いました。

職場で IT 化や DX 化で浮き足立っているところがあるので、まずは課題設定、次に問題解決遠いった段階で、共通認識を確認するところから使いたい。
オープンキャンパス内容や学部生向け研究室紹介で（優秀な学生を獲得するために）何をやるかを毎年ラボメンバーと先生で相談して決める機会があるので、そこでファシリテーターとして活躍していきたいです。
就活でのグループディスカッションに活かしたい。また、研究室内での教授とのディスカッションでは隠れファシリとして、プライベートでも傾聴を心掛けながら活用していきたい。
移民コミュニティ内のいくつかの問題にファシリテーションの技術を活用できると思う。
就活、研究活動はもちろんです、友人と遊ぶ約束をするときに役立ちそうだと思います。全員が人任せになってしまって誰も詳細を決めたがらないことがあるので、次にそのような機会があればファシリテーションを意識して話をしてみようと思います。
会議の時など、人と話して何かを決めるとき意識して使うというより、手段の一つとして頭の片隅に覚えておきたい。
研究活動におけるディスカッション
サークル活動の中での会議
就職活動でのディスカッション
会議やゼミのディスカッションで、隠れファシリの役割を実践して有意義な時間になるようにトライしてみようと思います
まずは傾聴から心がけて実践していきたいです

5. 本セミナーについてのご感想、または主催の先端人材育成センターS-cubic へのご意見・ご要望など（自由にご記入ください）

このような、「一な力を身につけよう」という講義は参加しても自分のものに出来ないことが多いので、今回も果たして参加する意味はあるのだろうかと思いつつながらの参加でしたが、説明→実践→フィードバックの繰り返しにより取り組み方、活用のイメージが付き、参加してよかったと思いました。今後、就活のグループディスカッション等で意識して実践して、身に付けたいと思います。
4 時間があっという間に終わりました。参加できて、とても良かったです。ありがとうございました。
大変貴重なお話しを聞くことができた上に、実践形式で学ぶことができたので非常に勉強になりました。
本日はとても有意義な時間をありがとうございました。4 人での議論は、個々の話し方や考え方の癖が分かり、またそれを気づく機会にもなったので新しい発見でした。4 回の議論は、難しいと思いますがグループ替えなどがあっても色々な意見や話し方を持つ人に出会えて面白そうだなと思いました。
先生の話が面白く大変勉強になった。
コミュニケーション下手だという自覚がありましたが、少し自信をつけることができました。しっかり準備をして臨めば自分でもファシリテーターができるということがわかり嬉しかったです。引き続き自分でも学んでいきたいです。
関西の方から参加させていただきましたが、とても参考になるセミナーでした。また、日頃は同じ研究内容や似た研究内容を耳にする機会が多い中、他の研究に勤んでいる方の話を機械として、大変満足しました。交通費の支援など参加者に優しい事柄が多く、他の人にもおすすめしたくなるセミナーでした。
大変わかりやすく楽しく学ぶことができました。会議の進行に悩んだり、モヤっとながら会議に参加することがあったのですが、どういう立場であってもプロジェクトファシリテーションの方法を活かすことで、自ら建設的で有意義な会議に変えていくことができると感じました。ありがとうございました。
グループワークに対する恐怖感が薄まりました。ありがとうございました。